

RASA-Japanとは?

● RASAの意味

Rural : 田舎の

Asia : アジア

Solidarity : 結束

Association : 団体

の略です。アジアの中でも、特に田舎の地域(地方)の貧困・生活環境の改善を目指していくという意味が込められて名付けられました。

● 活動方針

現在は、フィリピンの地方における教育環境の改善に重点を置いて活動しています。フィリピンの充分ではない教育環境の改善ができるよう、教室不足の学校には校舎を建て、家庭の貧困から空腹に苦しんでいる子どもには給食を提供しています!

● 活動の歩み

- 1982年 創設者 John Selandがタイで活動始める
- 1986年 活動地域をフィリピンに移す
- 1999年 学校建設事業を活動の中心にする
- 2005年 栄養障害児救済事業を始める
- 2009年 NPO法人格取得
- 2016年 スタディツアー初開催
- 2017年 認定NPO法人格取得

RASA-Japanからのお願い 活動を知る・広める



ホームページ
<http://rasa-japan.com>



Facebook
@RASA.Japan



Twitter
@rasa_japan

公式サイトで詳細な情報をチェック!
FacebookとTwitterでも日々の活動を更新中!
「いいね!」や「フォロー」お願いします。

会員・寄付支援者になる

会員: 年会費 5,000円

口座番号: ゆうちょ銀行 00890-4-31185

加入者名: 特定非営利活動法人 RASA-Japan

寄付: 金額はいくらでも構いません

会員・寄付支援者の方には、年3回ニュースレターを
お送りいたします!

RASA-Japanの活動は、皆様からの会費と寄付金により
支えられております。ご協力よろしくお願いします!

特定非営利活動法人
RASA-Japan

〒468-0014 愛知県名古屋市天白区中平2-2627
Tel / Fax : 052-803-1649 E-mail: info@rasa-japan.com
ホームページ: <http://rasa-japan.com>

フィリピンの恵まれない子どもたちのために



 **RASA-Japan**

RASA-Japanの活動内容



RASA-Japanの活動に参加してみませんか!?

● 学校建設ボランティア(2月)

学校校舎の建設をお手伝いするボランティアです。現地での建設は手作業が中心で、建設作業は素人でも無理なく取り組めるものです。

● スタディツアー(8月)

学校の子どもたちに給食を提供するボランティアです。現地では食材の買い出しから調理・配膳そして後片付けまで全て行います。

フィリピンの貧困・教育問題を肌で感じれます！
現地での宿泊先は一人一家庭にホームステイ！
ボランティア活動を通じ、新しい仲間ができます！

1. 学校建設事業

フィリピンの教室が不足している学校で、校舎の建設を毎年行っております。また、建設作業には日本で募ったボランティアの方々に協力してもらっています。1999年から現在までに延べ28棟を建て、計599名のボランティアが建設活動に参加しました。

2. ボランティア派遣事業

ボランティアたちは、学校(ボランティア活動地)周辺の一般家庭にホームステイします。平日はボランティアを行い、休日はホストファミリーやボランティア同士で観光したり海に遊びに行ったりして過ごします。こうした国際交流・異文化体験は貴重な経験になります。

3. 栄養障害児救済事業

フィリピンでは、家庭が貧しく飢えに苦しむ児童も多いです。そこで、栄養不足に陥っている100人の児童に対し、学校で給食を提供しております。また、歯磨きや手洗いなどの指導も同時に行います。最近では、子どもたちは栄養失調の状態から回復し授業の欠席が減ってきており、学習意欲の向上に繋がっています。

